

◆ 沿岸広域振興圏地域振興プラン ◆

新 新規事業

重 令和3年度沿岸広域振興局重点施策

復興計画事業の着実な推進

- 重 防潮堤などの津波防災施設の早期完成
- 重 復興支援道路、復興関連道路、まちづくり連携道路の早期完成



働く世代の健康づくりの支援

- 体験型・参加型健康づくり講座の開催
- 健康づくりが実践しやすい職場づくりへの支援



ものづくり産業の人材確保・育成支援

- 新 専門家派遣による経営の高度化支援
- 企業見学会の開催
- 企業ガイドの作成



震災学習による教育旅行誘致の促進

- 重 隣県への教育旅行誘致プロモーションの実施
- 重 隣県・県内内陸部の教育旅行担当教員等を対象としたモニターツアーの実施



スポーツを活用した地域の活性化

- スポーツ資源を活用した交流人口拡大モデル事業の実施



農林業に係る鳥獣被害対策の支援

- モデル地域における捕獲支援隊の設置
- 新 初期育林技術(大苗植栽等)の実証
- 良質ジビエ肉の供給に向けた取組への支援



◆ 三陸防災復興ゾーンプロジェクト ◆

「防災」で世界とつながる三陸

- 新 「いわて・かまいし防災復興フェスタ(仮称)」の開催と防災、復興情報の伝承・発信(内閣府主催の「防災国民推進大会2021」関連イベントとして開催)



ジオパークで世界とつながる三陸

- ジオパークを活用した環境学習の推進
- ジオパークを活用した誘客の促進



水産業の生産量回復・担い手育成

- 新 「いわてサーモン」のブランド化・知名度向上
- 新 ホタテガイ県産種苗の安定生産に向けた採苗試験の実施
- 新 中学生を対象とした出前授業の開催や実習体験の実施



◆ 新型コロナウイルス感染症対策 ◆

新型コロナウイルス感染症対策に係る新しい生活様式についての普及啓発

- 重 宿泊観光等事業者経営層やマネージャー層を対象とした勉強会の開催
- 重 漁協等における新しい生活様式への対応と販売額向上に向けた取組支援(商品開発、アドバイザー派遣等)

重 新 県産品を扱う事業者を対象としたオンライン販売の導入・定着に向けた支援



令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案)

本庁：本庁事業

広域：広域振興事業

地経費：地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容
I 復興まちづくりが着実に進み、東日本大震災津波の教訓が伝承されている、災害に強い地域		
<p>1 各種ハード整備は、概ね順調に進展 未完成の箇所については、着実に工事を進めることが必要</p> <p>2 東日本大震災津波から10年経過し、震災記憶の風化が懸念</p>	<p>「社会資本の復旧・復興ロードマップ」に基づいて、着実な復旧・復興工事を推進</p> <p>東日本大震災津波の教訓と経験を伝承・発信し、防災文化を育成</p>	<p>1 復興計画事業の着実な推進</p> <p>(1) 防潮堤等の津波防災施設の早期完成 (計12箇所) 本庁 土木部所管：宮古市2箇所、山田町2箇所、大船渡市2箇所 水産部所管：田野畑村1箇所、山田町3箇所、大船渡市2箇所</p> <p>(2) 復興支援道路、復興関連道路、まちづくり連携道路の早期完成 (計6箇所) 本庁 復興支援道路：国道340号葉山～恵蘇 (住田町) 復興関連道路：県道丸森権現堂線下船渡 (大船渡市) 他</p> <p>2 水門・陸閘自動閉鎖システムの整備推進 本庁 令和2年度末までに水門・陸閘全153箇所のうち82箇所(54%)を自動閉鎖化。残る71箇所の自動化を推進</p> <p>1 震災学習による教育旅行誘致の促進</p> <p>○ 隣県への教育旅行誘致プロモーションの実施 三陸沿岸観光新時代創造事業 広域 新規</p> <p>○ 隣県・県内内陸部の小中学校・高校の教育旅行担当教員等を対象としたモニターツアーを実施 教育旅行モニターツアー実施事業 地経費 新規</p> <p>2 高田松原津波復興祈念公園の整備推進 本庁 国営追悼・祈念施設周辺、下宿地区の整備を推進</p> <p>3 「いわて・かまいし防災復興フェスタ (仮称)」の開催と防災、復興情報の伝承・発信</p> <p>○ 内閣府主催の「防災国民推進大会2021」に併せて、県が開催する「いわて・かまいし防災復興フェスタ (仮称)」において震災エクスカースョンツアー等を実施 ぼうさいこくたい2021 併催事業 地経費 新規</p> <p>○ 関連イベント (三陸ぐるっと食堂ミニ) を開催 三陸ぐるっと食堂 in 釜石開催事業 地経費</p> <p>4 花のみちプロジェクトの実施 東京都と連携し、復興支援に対する感謝と被災地の情報発信などを目的に花苗を育成し、その一部を東京2020オリンピック野球・ソフトボールの会場 (福島県あづま球場) において被災地の情報と共に展示 花のみちプロジェクト事業 地経費</p>

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 本庁: 本庁事業 広域: 広域振興事業 地経費: 地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容
I 復興まちづくりが着実に進み、東日本大震災津波の教訓が伝承されている、災害に強い地域		
<p>3 災害公営住宅への入居など生活環境の変化による心身の不調といった新たな課題が生じており、復興のステージに応じた継続的な支援が必要</p> <p>4 震災に加え、平成28年台風第10号災害及び令和元年東日本台風からの速やかな復旧復興が必要</p>	<p>被災者が抱える課題に対するきめ細かな支援を展開</p> <p>復旧復興を迅速に推進</p>	<p>1 被災者のこころと体の健康づくりを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村等と連携し、体組成計等を活用した体験型健康づくり講座を開催 ○ 被災者を支援する機関・団体への健康管理機器の貸与及び活用の支援 <p style="text-align: center;">被災地の健康づくり応援事業 地経費</p> <p>1 復旧、洪水対策の推進 本庁 道路、河川改修、河道掘削、立木伐採の推進</p> <p>2 砂防堰堤の整備推進 本庁 土石流被害のあった溪流への砂防堰堤の整備等</p>

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容																																						
Ⅱ 地域包括ケアシステムなどによる安心して暮らせる活力ある地域																																								
<p>1 少子・高齢化が進展する中で、地域を支える体制の整備と専門人材の育成・確保が急務</p> <p>■医師偏在指標</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>釜石</th> <th>宮古</th> <th>気仙</th> <th>岩手県</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指数</td> <td>119.3</td> <td>113.7</td> <td>153.1</td> <td>172.7</td> <td>239.8</td> </tr> <tr> <td>全国順位</td> <td>324</td> <td>331</td> <td>250</td> <td>46</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※全国335二次医療圏における順位(岩手県は都道府県順位)</p> <p>2 沿岸圏域では、65歳未満の生活習慣病に起因する死亡率が高く、働く世代の生活習慣の改善が必要</p> <p>■65歳未満年齢調整死亡率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>釜石</th> <th>宮古</th> <th>大船渡</th> <th>岩手県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん</td> <td>52.45</td> <td>45.03</td> <td>52.65</td> <td>45.89</td> </tr> <tr> <td>心疾患</td> <td>27.79</td> <td>20.37</td> <td>24.30</td> <td>16.92</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td>23.71</td> <td>17.50</td> <td>7.01</td> <td>12.89</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28～30の3年平均・人口10万人対</p> <p>3 ラグビーワールドカップ 2019™のレガシーや各地のスポーツアクティビティの活動と地域活性化施策との連携が必要</p>		釜石	宮古	気仙	岩手県	全国	指数	119.3	113.7	153.1	172.7	239.8	全国順位	324	331	250	46	—		釜石	宮古	大船渡	岩手県	がん	52.45	45.03	52.65	45.89	心疾患	27.79	20.37	24.30	16.92	脳血管疾患	23.71	17.50	7.01	12.89	<p>「地域包括ケアシステム」の構築及びそれを支える医療・介護人材の確保と資質向上を推進</p> <p>働く世代等に向けた生活習慣病予防と高齢者の健康づくりを支援</p> <p>スポーツを生かした人的・経済的交流を促進</p>	<p>1 医療人材の確保 本庁</p> <p>(1) 中高生対象の医療職進路選択セミナーの開催 県立病院での院長講話、各職種や奨学金制度の説明及び病院見学等</p> <p>(2) 医学部進学を目指す高校生等への支援 高校の進路指導担当教員との情報交換、医学部進学講座・オープンキャンパス参加加費の支援、中学生・保護者への医師奨学金制度の周知</p> <p>2 介護人材の確保 本庁</p> <p>介護事業所の介護職員就職相談会への出展支援、初任介護職員の離職防止を目的としたアンケートの実施、介護職員の賃金改善に向けた研修会や相談会の開催</p> <p>沿岸地域 介護福祉人材発掘支援 地経費 新規</p> <p>3 医療職・介護職の資質向上 本庁</p> <p>医療安全研修会や感染症対策研修会の開催や、医療機関立入検査等における感染症対策への取組の確認、集団指導等での優良事例の紹介</p> <p>1 働く世代の健康づくりの支援</p> <p>体組成計や歩数計等を活用した体験型・参加型健康づくり講座の開催による働く世代の健康づくり推進と、健康づくりが実践しやすい職場づくりを支援</p> <p>働く世代「チャレンジ!カラダ改革」事業 地経費</p> <p>2 高齢者の健康体力づくり及び栄養増進の支援 本庁</p> <p>スーパー等での「健康づくり応援!」キャンペーンや高齢者サロン等での健康管理機器活用による健康づくり支援</p> <p>3 健康づくりを実践しやすい食の環境整備</p> <p>○ スーパー等と連携した減塩や野菜摂取など健康に配慮した弁当・惣菜を提供するための検討会の開催と、弁当・惣菜コーナー等における健康的な食行動を呼びかけるPOP等設置の支援</p> <p>○ テイクアウトを行う飲食店における栄養成分表示を支援</p> <p>健康的な食選択をしたくなる!健康情報発信事業 地経費</p> <p>4 被災者のこころと体の健康づくりを推進 再掲</p> <p>1 スポーツを活用した地域の活性化</p> <p>スポーツ資源を活用した交流人口拡大モデル事業の実施により地域を活性化</p> <p>スポーツを活用した三陸活性化事業 地経費</p>
	釜石	宮古	気仙	岩手県	全国																																			
指数	119.3	113.7	153.1	172.7	239.8																																			
全国順位	324	331	250	46	—																																			
	釜石	宮古	大船渡	岩手県																																				
がん	52.45	45.03	52.65	45.89																																				
心疾患	27.79	20.37	24.30	16.92																																				
脳血管疾患	23.71	17.50	7.01	12.89																																				


令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案)

広域：広域振興事業

地経費：地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容												
Ⅲ 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域														
<p>【ものづくり産業】</p> <p>1 人口減少による労働力不足が顕著になっている一方、労働者のニーズに合った求人が不足</p> <p>■有効求人倍率</p> <table border="1" data-bbox="87 459 427 555"> <thead> <tr> <th></th> <th>釜石</th> <th>宮古</th> <th>大船渡</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元.12</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.54</td> </tr> <tr> <td>R 2.12</td> <td>0.99</td> <td>1.18</td> <td>1.27</td> </tr> </tbody> </table>		釜石	宮古	大船渡	R元.12	1.00	1.22	1.54	R 2.12	0.99	1.18	1.27	<p>生産性の高い産業の育成と、魅力的な就業・定着環境の整備を支援</p>	<p>1 中核企業へのカイゼン導入支援と経営力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ トヨタ自動車東日本(TMEJ)の協力による水産加工業等を対象とした中核企業へのカイゼン導入支援 ○ 大手コンサルタント会社 PwC Japan グループとの連携による復興需要後の景気減退、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業の経営指導 新しい三陸の地域産業展開事業 広域 <p>2 水産加工業の経営力向上</p> <p>中小企業基盤整備機構と連携した専門家派遣による経営の高度化支援 三陸水産加工業経営支援事業 地経費 新規</p> <p>3 ものづくり産業の人材確保・育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 若手企業人材を対象とした先進企業見学会の開催 企業の若手人材育成支援事業 地経費 ○ 高校生等を対象とした企業見学会の開催支援や企業ガイドの作成 未来の産業人材確保・育成事業 地経費 宮古・下閉伊モノづくりネットワーク事業 地経費 地元企業情報発信等支援事業 地経費 気仙地域産業人材支援事業 地経費 <p>4 地域の建設企業の担い手確保</p> <p>高校生を対象とした建設現場見学会の実施と建設業に従事する若手技術者との意見交換会の開催 建設業への入職・定着促進事業 地経費 新規</p>
	釜石	宮古	大船渡											
R元.12	1.00	1.22	1.54											
R 2.12	0.99	1.18	1.27											

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 広域：広域振興事業 地経費：地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容																						
Ⅲ 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域																								
<p>【観光】</p> <p>1 沿岸圏域の観光入込数は、増加しているものの、震災前までの水準に未達</p>  <table border="1" style="display: none;"> <caption>観光客入込数(沿岸エリア)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>入込数(万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H22</td><td>550</td></tr> <tr><td>H23</td><td>150</td></tr> <tr><td>H24</td><td>300</td></tr> <tr><td>H25</td><td>400</td></tr> <tr><td>H26</td><td>350</td></tr> <tr><td>H27</td><td>450</td></tr> <tr><td>H28</td><td>400</td></tr> <tr><td>H29</td><td>400</td></tr> <tr><td>H30</td><td>450</td></tr> <tr><td>H31(R1)</td><td>550</td></tr> </tbody> </table>	年度	入込数(万人)	H22	550	H23	150	H24	300	H25	400	H26	350	H27	450	H28	400	H29	400	H30	450	H31(R1)	550	<p>復興道路の開通、東北DCや「防災国民推進大会 2021」を契機とした誘客を促進 新型コロナ禍でのニーズに応じた観光産業の育成を推進</p>	<p>1 新しい生活様式を踏まえた新たな観光ニーズの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業のワーケーション誘致に向けたセミナーの開催 三陸沿岸観光新時代創造事業 広域 新規 <p>2 新たな交通ネットワークを生かした内陸部及び隣県と沿岸圏域を結ぶ広域観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 隣県自治体との連携により県外からの誘客を促進 三陸沿岸観光新時代創造事業 広域 新規 ○ 震災学習による教育旅行誘致の促進 再掲 ○ 東日本大震災津波伝承館をゲートウェイとした旅行商品の造成・催行 東日本大震災津波伝承館のゲートウェイ化による沿岸圏域内の周遊化促進事業 <p>地経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道の駅の広域連携により誘客を促進 道の駅を生かした広域観光の推進事業 地経費 <p>3 東北DCや「防災国民推進大会 2021」等大型イベントに向けた情報発信の強化と受入態勢の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三陸ジオパークや潮風トレイルの活用も視野に入れたフォトゲイニング大会の開催 三陸沿岸観光新時代創造事業 広域 ○ 東北DCにおける沿岸圏域への誘客促進のため、イベント等において郷土芸能団体を活用し、郷土色を全面に出した歓迎を実施 三陸沿岸観光新時代創造事業 広域 新規 ○ 「三陸ぐるっと食堂ミニ」等の「防災国民推進大会 2021」関連イベントの開催 再掲
年度	入込数(万人)																							
H22	550																							
H23	150																							
H24	300																							
H25	400																							
H26	350																							
H27	450																							
H28	400																							
H29	400																							
H30	450																							
H31(R1)	550																							

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 広域：広域振興事業 地経費：地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容
-------	------------	-------------

Ⅲ 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域

【農林業】

1 地域特性を十分生かした農産物の産地化を図ることが必要

■主要園芸品目の生産面積(ha)

品目	ブロッコリー	ピーマン	トマト
H29	20.1	4.8	1.1
R元	27.9	6.2	3.2

地域特性を生かした収益性の高い園芸産地づくり等による「儲かる農業」を推進

1 儲かる農業の推進

- ブロッコリー、畑わさび、ピーマン、トマト等主要品目の新規栽培者確保と収益性向上に向けた取組や、スマート農業技術の活用に向けた取組を支援

宮古のブロッコリー産地拡大支援事業 地経費 新規

活力ある畑わさび産地創造事業 地経費

気仙地域スマート農業推進事業 地経費 新規

- 放牧管理作業の省力化や生乳の品質向上等に向けた技術の実証

宮古地域畜産産地力強化対策事業 地経費

- 復興りんご「大夢」の販売促進活動の支援や、新しい生活様式に対応したモデル的な産直施設の取組を普及拡大

宮古地域農産物販売促進事業 地経費

2 鳥獣被害対策は、継続した取組により、一定の成果が出ているものの、縮減に向けては対策の強化が必要

■野生鳥獣被害額(R元、百万円)

釜石	宮古	大船渡	計	岩手県
32	16	17	65	402

被害防止に向けた取組を促進

1 農林業に係る鳥獣被害対策の促進

- モデル地域における地域ぐるみで野生鳥獣を人里に寄せつけない取組や、ジビエ振興（人材育成等）の取組を支援

宮古型地域ぐるみ鳥獣対策事業 地経費

- 初期育林技術（大苗植栽、食害防止チューブ等）の導入によるシカ食害の低減効果を実証

造林木シカ被害対策実証事業 地経費 新規

3 高齢化等により近い将来に荒廃の恐れのある中山間地域集落の維持に向けた取組が必要

低利用農地の活用・維持や、地域農業を支える多様な担い手の育成等に向けた取組を促進

1 中山間地域集落の維持・活性化促進

- 水田放牧や農地管理作業の省力化など低利用農地の活用・維持に向けた技術実証や、集落営農組織の設立に向けた取組を支援

釜石地域中山間集落育成モデル事業 地経費 新規

4 需要の拡大を図るため、停滞している地域材の流通を回復させる取組が必要

地域材の利用促進と高付加価値化を推進

1 地域材利用の促進

- 地域材流通促進のためのカタログ作成や、広葉樹クロスパネルの利用促進のためのサンプルを作成しPRを実施

釜石地域材流通促進事業 地経費 新規

いわて三陸広葉樹材利用促進事業 地経費

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 広域: 広域振興事業 地経費: 地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容									
Ⅲ 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域											
<p>5 地域特性を生かした特用林産物の生産技術の継承と販路の拡大が必要</p> <p>【水産業】</p> <p>1 主要魚種の漁獲不振及び高齢化に伴う就業者の減少への対策が必要</p> <p>■漁業の担い手</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漁業経営体数(経営体)</td> <td>5,204</td> <td>3,317</td> </tr> <tr> <td>漁業就業者数(人)</td> <td>9,948</td> <td>6,330</td> </tr> </tbody> </table>		H20	H30	漁業経営体数(経営体)	5,204	3,317	漁業就業者数(人)	9,948	6,330	<p>原木しいたけの栽培技術向上とブランド化を支援</p> <p>養殖業の振興等による生産量の回復及び新規就業者の確保、地域特性を生かした水産物の付加価値向上</p>	<p>1 原木しいたけのブランド化促進 販路拡大活動(商談会出展等)や、生産者の技術研鑽(品評会・研修会開催)等を支援 いわて三陸原木しいたけブランド化促進事業 地経費</p> <p>1 ホタテガイの県産種苗の安定生産 ホタテガイ県産種苗の利用拡大に向け、新たな種苗生産・供給体制を構築するための採苗試験を実施 県産ホタテ稚貝安定確保対策事業 地経費 新規</p> <p>2 水産業に係る担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 漁業就業希望者を対象とした漁業体験受入を推進するため、体験希望者と受入漁業者等とのマッチング支援 いわて三陸新規漁業就業者確保・定着支援事業 地経費 ○ 宮古水産高等学校による県内中学生を対象とした出前授業の開催や実習体験の実施 明日の浜人発掘事業 地経費 新規 <p>3 水産物の付加価値向上 地域産品の魅力拡大とPRに向け「宮古の真鱈」「いわてサーモン」のブランド化・知名度向上等の取組を実施 宮古の真鱈ブランド化推進事業 地経費 いわてサーモン知名度向上・販売支援事業 地経費 新規</p>
	H20	H30									
漁業経営体数(経営体)	5,204	3,317									
漁業就業者数(人)	9,948	6,330									

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 広域: 広域振興事業 地経費: 地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容
Ⅳ 「三陸防災復興ゾーンプロジェクト」の推進		
<p>1 震災の記憶・教訓の伝承と三陸の多様な魅力の一層の発信が必要</p> <p>2 新たな交通ネットワークを効果的に活用した地域振興の取組が必要</p> <p>3 三陸ジオパークにおける住民参画の拡充が必要</p> <p>4 三陸地域の特性や資源を活用した地域振興の取組が必要</p>	<p>防災力の向上に向けた、教訓・経験や復興情報の発信を強化</p> <p>三陸鉄道や復興道路等の新しい交通ネットワークを生かした取組を推進</p> <p>三陸ジオパークやみちのく潮風トレイルの取組への住民の参画を促進</p> <p>豊かな食やスポーツなど、三陸の地域特性を生かした地域振興を推進</p> <p>復興とその先の地域振興をけん引する人材の育成を推進</p> <p>地域の多様な主体との連携・協働により、持続的な発展を実現する地域づくりを推進</p>	<p>■「防災」で世界とつながる三陸</p> <p>1 「いわて・かまいし防災復興フェスタ（仮称）」の開催と防災、復興情報の伝承・発信 再掲</p> <p>2 震災学習による教育旅行誘致の促進 再掲</p> <p>3 花のみちプロジェクトの実施 再掲</p> <p>■多様な交通ネットワークで国内外とつながる三陸</p> <p>1 新たな交通ネットワークを生かした内陸部及び隣県と沿岸圏域を結ぶ広域観光の推進 再掲</p> <p>■ジオパークで世界とつながる三陸</p> <p>1 ジオパークを活用した環境学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動団体等による子供たちを対象とした環境学習を実施 ○ 地域住民との協働による海洋ごみ回収活動を実施 <p style="text-align: right;">「いわて三陸の魅力まるごと再発見！」環境学習推進事業 地経費</p> <p>2 ジオパークを活用した誘客の促進</p> <p>三陸ジオパークや潮風トレイルの活用も視野に入れたフォトロゲイニング大会の開催 再掲</p> <p>■世界に誇れる食やスポーツでつながる三陸</p> <p>1 三陸ぐるっと食堂ミニの開催 再掲</p> <p>ご当地グルメの提供と地域情報を発信するイベントを開催</p> <p>2 スポーツを活用した地域の活性化 再掲</p> <p>■次代を担う人材の育成</p> <p>1 三陸マリンカレッジの開催</p> <p>東京大学大気海洋研究所・国際沿岸海洋研究センターとの協働による中学生を対象とした地域学習の取組を実施</p> <p style="text-align: right;">三陸マリンカレッジ運営事業 地経費</p> <p>■多様な主体の参画と協働によるプロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村や地域のNPO、事業者、生産者や各種団体などとの柔軟な連携・協働体制の構築により、各取組を推進

令和3年度 沿岸広域振興局の施策(案) 広域: 広域振興事業 地経費: 地域経営推進費県事業

現状・課題	(A)今後の取組方向	(B)具体的な事業内容
V 新型コロナウイルス感染症対策の取組		
<p>1 感染症に対する過度な不安感や影響の長期化により、地域住民にみられるに精神的な疲労の解消が必要</p> <p>2 震災に加え、新型コロナウイルス感染症により地域経済への深刻な影響が生じており、適切な支援が必要</p> <p>3 沿岸圏域の事業者においては、コロナ禍におけるインターネット販売の急伸に十分対応できておらず、こうした仕組みを活用した新たな販路の確保が必要</p>	<p>新しい生活様式に係る正確な情報に基づく普及啓発を推進</p> <p>コロナ禍への対応を踏まえた、企業の経営力向上のための取組を支援</p> <p>漁協等におけるインターネットを活用した販路開拓・拡充を支援</p> <p>県産品のインターネットを活用した販路開拓支援</p>	<p>1 新しい生活様式についての普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村広報等を通じた住民への正確な情報提供を更に徹底 ○ 児童・生徒を対象とした健康教育を推進するとともに、教職員を対象とした研修会を開催 ○ 医療機関を対象とした医療安全研修会等を開催 ○ 児童・介護・障がい者施設等の職員を対象とした集団指導及び実地指導を実施 <p>1 企業経営力の強化支援 大手コンサルタント会社と連携して、新しい生活様式に対応した企業経営への転換に取組む事業者に対する経営指導を支援 再掲</p> <p>2 宿泊観光業等の経営力向上支援 宿泊観光等事業者の経営層やマネージャー層を対象とした勉強会の開催 三陸再生宿泊・観光事業者支援事業 地経費 一部新規</p> <p>1 漁協等の新しい生活様式への対応と販売額向上に向けた取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 通信販売事業への新規参入や取組強化を目指す漁業協同組合等に対し助言指導するアドバイザーを派遣 ○ 通信販売事業への新規参入等に必要な初期投資費用を支援 ○ アドバイザー派遣などにより、通信販売において消費者への訴求効果が高いB toC商品等の開発を支援 B toC等ネット通販促進支援事業 地経費 <p>1 企業の販売チャンネルの多様化支援 県産品を扱う事業者を対象としたオンライン販売の導入・定着に向けた支援 販売チャンネル多様化支援事業 広域 新規</p>